

# 能登半島地震支援 活動報告ニュースレター

2024/3/14 Vol.5

## プラットフォーム「サステナ NET」の利用について

### ICHI COMMONS 株式会社による説明会を実施

公益社団法人経済同友会は、特定非営利活動法人新公益連盟、一般社団法人インパクトスタートアップ協会とともに被災地を支援する企業やソーシャルセクターの結節点としての機能を果たす「能登半島地震支援イニシアティブ」を発足し、活動しています。

この度、支援活動を行う会員所属企業、NPO 等の被災地支援団体と自治体の取り組みに関する情報の共有を円滑化するために、新公益連盟の会員団体である ICHI COMMONS 株式会社のプラットフォーム「サステナ Net」（詳細は P2 以降参照）を活用する運びとなりました。本号ではその説明会の内容をお伝えします。

### 伏見 崇宏 氏 ICHI COMMONS CEO/Founder

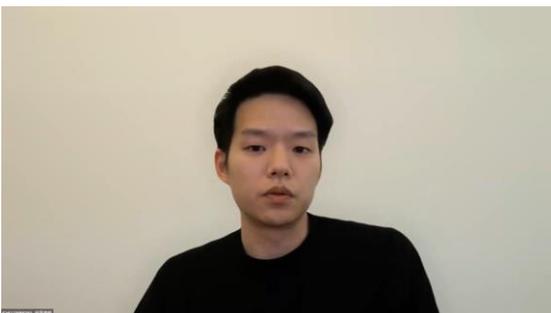
ICHI COMMONS は 4 年前に立ち上がったスタートアップとして、全国で社会課題解決のために「だれが・どこで・何をやっているのか」を可視化するプラットフォームである「サステナ NET」を提供している。

能登半島地震被災地支援に関連する 4 つのステークホルダー（①被災自治体、②支援活動を行う経済同友会会員所属企業、③NPO 等の支援団体、④大学など）による情報連携がスムーズ行われていない実態がある。

そうした課題解決に向けて、当社システム「サステナ NET」の一部機能を活用することが出来るのではないかと考え、今日の説明会を開催した。

#### ◆サステナ NET を利用するポイント（サステナ NET の概要は、P2 の資料参照）

- 被災地のニーズは日々変化しており、リアルタイムでの情報共有が重要である。サステナ NET は、双方向で書き込みが出来、掲示板的に利活用が可能なシステムであり、効果的な支援に繋がられる。
- サステナ NET で情報を一括管理することにより、属人的な情報把握の状態からの脱却が期待できる。（スムーズな問い合わせが可能に）
- 現在は、②会員所属企業や③NPO 等の支援団体のみだが、今後は被災自治体にも参加いただきたいと考えている。
- 来週以降に本格始動予定である。利用開始には初回登録が必要となるため、各社担当者におかれては登録をお願いしたい。



## INDEX

2024年3月7日(木) 説明会

※3月14日(木)にも同内容の説明会を実施

説明者

ICHI COMMONS CEO/Founder

伏見 崇宏 氏

# 「サステナ NET」の概要 (当日説明資料より抜粋)

## 1. 概要説明 - a. 支援のための情報集約と提供

icni|COMMONS

### ○ 現状の課題



復旧・復興支援に必要なニーズとリソースのマッチングが困難。

### Why

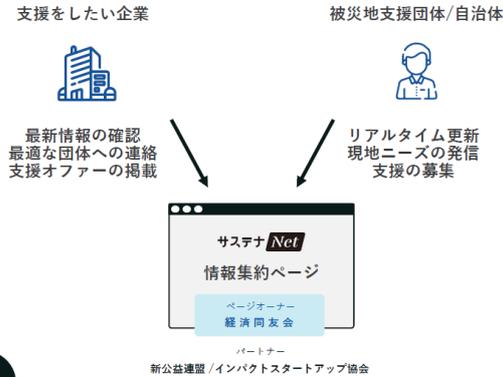
支援のための情報が各所に散らばり、また最新ではない可能性もある。

そして何より、誰に連絡すれば良いか不明瞭。

### As result

支援のミスマッチが起き、復旧・復興が進まない。

### ● 解決案



被災地の状況を各団体が発信できるプラットフォームを用意、支援のマッチングをスムーズに行う。

## 2. 企業としてできること

icni|COMMONS

### a. 被災地 / 被災者のニーズを知る・被災地支援団体に問い合わせる



被災地支援を検討する企業

支援団体や自治体からの支援募集

各地の最新状況

被災地からの最新状況やニーズを知る



支援団体に問い合わせ支援を申し出る

ニーズや最新状況を投稿

### b. 企業からのオファーを提示する



被災地支援を検討する企業

支援オファー

自社でオファー可能な内容を投稿する



被災地支援団体へ発信

支援オファーに関して問い合わせる

## 質疑応答

Q: 過去の利用実績、事例について教えて欲しい?

A: 過去にはエンジニア人材派遣会社と NPO 法人とのマッチングを行い、CSR に関連するプロジェクトを進め、[公開](#)している。現在は、NPO 側からのニーズが見える化し、そこに対し企業のアセット（資本）提供を行っている。

Q: 利用時にかかる費用はどの程度か。

A: 今回は有事利用である点を考慮し、利用者側の費用負担は発生しない。

能登半島地震支援イニチアチブのサイトは、[こちら](#)から

